

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成21年7月16日(2009.7.16)

【公表番号】特表2009-515423(P2009-515423A)

【公表日】平成21年4月9日(2009.4.9)

【年通号数】公開・登録公報2009-014

【出願番号】特願2008-538863(P2008-538863)

【国際特許分類】

H 04 W 56/00 (2009.01)

H 04 N 7/173 (2006.01)

【F I】

H 04 Q 7/00 4 6 2

H 04 N 7/173 6 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成21年5月26日(2009.5.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

一定数のチャンネルのうちの1つのチャンネルを介して無線ネットワークと通信を行う送受信装置と、

前記一定数のチャンネルのうちの既存の信号が検出されなかったチャンネルを含む利用可能チャンネル・リストを作成する際に使用される信号検出器と、
を備え、

前記信号検出器には、擬似乱数のシーケンスに整合するように構成されており、前記一定数のチャンネルのうちの1つのチャンネル上の受信信号を濾波して、前記受信信号が既存の信号であるか否かを判定する際に使用される濾波済み信号を供給する整合フィルタが含まれている、前記装置。

【請求項2】

前記擬似乱数のシーケンスが、ATSC信号のP N 5 1 1のシーケンスである、請求項1記載の装置。

【請求項3】

一定時間に亘って前記濾波済み信号を積分して、前記受信信号がATSC信号であるか否かを判定する際に使用される積分済み信号を供給する積分器を更に備えた、請求項2記載の装置。

【請求項4】

前記濾波済み信号のピークを検出するピーク検出器と、

一定時間に亘ってピーク位置を記憶するメモリと、

前記記憶されたピーク位置の割合が変わらない場合に前記受信信号がATSC信号であると判定するプロセッサと、

を更に備えた、請求項2記載の装置。

【請求項5】

前記信号検出器に接続されており、前記一定数のチャンネルのうちのATSC信号が検出されなかったチャンネルを含む利用可能チャンネル・リストを作成し、該利用可能チャンネル・リストを前記無線ネットワークに前記送受信装置を介して送信するプロセッサを

更に備えた、請求項 2 記載の装置。

【請求項 6】

前記整合フィルタには、各々が前記受信信号と前記 P N 5 1 1 のシーケンスのそれぞれ異なる部分との相関を取り、前記受信信号が A T S C 信号であるか否かを判定する際に使用される出力信号を供給するステップと、

【請求項 7】

前記整合フィルタで前記受信信号が A T S C 信号であるか否かを判定する際に使用される出力信号を供給するステップと、

【請求項 8】

前記受信信号検出器が、前記受信信号が A T S C 信号であるか否かを判定する際に使用される出力信号を供給するステップと、

【請求項 9】

無線ネットワーク受信装置に使用される方法であって、

一定数のチャンネルのうちの 1 つを同調して受信信号を再生する再生ステップと、

前記一定数のチャンネルのうちの既存の信号が検出されなかったチャンネルを含む利用可能チャンネル・リストを作成する際に使用される信号検出器で前記受信信号を処理する処理ステップと、

を備え、

前記処理ステップには、擬似乱数のシーケンスに整合するように構成された整合フィルタで前記受信信号を濾波して、前記受信信号が既存の信号であるか否かを判定する際に使用される濾波済み信号を供給する濾波ステップが含まれている、前記方法。

【請求項 10】

前記擬似乱数のシーケンスが、A T S C 信号の P N 5 1 1 のシーケンスである、請求項 9 記載の方法。

【請求項 11】

前記処理ステップには、一定時間に亘って前記濾波済み信号を積分して、前記受信信号が A T S C 信号であるか否かを判定する際に使用される積分済み信号を供給するステップが更に含まれている、請求項 10 記載の方法。

【請求項 12】

前記処理ステップには、

前記濾波済み信号のピークを検出するステップと、

一定時間に亘ってピーク位置を記憶するステップと、

前記記憶されたピーク位置の割合が変わらない場合に前記受信信号が A T S C 信号であると判定するステップと、

が更に含まれている、請求項 10 記載の方法。

【請求項 13】

請求項 10 記載の方法であって、前記利用可能チャンネル・リストを送信するステップを更に備えた方法。

【請求項 14】

前記処理ステップには、

前記受信信号と前記 P N 5 1 1 のシーケンスのそれぞれ異なる部分との相関を取り、それぞれの相関出力信号を供給するステップと、

前記それぞれの相関出力信号の大きさを合成して、前記受信信号が A T S C 信号であるか否かを判定する際に使用される出力信号を供給するステップと、

が更に含まれている、請求項 10 記載の方法。

【請求項 15】

前記濾波ステップには、A T S C 信号の P N 6 3 のシーケンスに整合するように構成されたフィルタで前記受信信号を濾波するステップが更に含まれている、請求項 10 記載の方法。

